

4年
西川浩文くん



楽しかった夏休み。みんなそれぞれ思い出を作ったことでしょう。そんな夏休みのある一日を、日摩小学校のお友だちの日記のなかから紹介してみます。



3年
吉田誠くん

八月一日に、外山へとまわりに行きました。外山につくとおばあちゃんが、ぼくはんをつくってしまいました。ぼくはんにながしそめんでした。「ヒイヒヒッ」と、小つばめのなき声が聞こえたので上を見ていると、つばめの子ともがおやにえさをもらっていました。とてもかわいかったです。夕ごはんのハーベキニーを食べたあと、おふろに入りました。ぼくは、弟のりょうくんの体をあらってあげました。よこで見

成田空港でぼくが機長になったこと

成田空港の近くにある航空博物館に行きました。航空博物館に入って、最初にシミュレーターに乗ることにしました。ぼくと、お父さんとお母さんと、いっしょにきてくれていたおじさんと乗ることにしました。お父さんが「ひろ、そこ」と言ったので、お父さんといっしょにそうじゅうせきにすわりました。すわってから、説明をしてくれるおじさんが「こちらに乗っているのが機長さんで、こちらがふく機長さんです」と言いました。ぼくは、びっくりしました。最初に言った機長というのは、ぼくのことだったからです。お父さんに言われてすわったのにお父さんのふく機長よりえらい機長になっ

たからです。りりくしました。いくら落ちないとしても機械が動かしてくれるときと、ぼくとお父さんの動かすときがあるので心配だったけど、おじさんが教えてくれました。着りくのととききました。お父さんは、ハンドルをさわっていました。ぼくは、おじさんに言われたとおり四つのレバーをまん中まで引いたりしました。着りくしました。シートベルトがとれなくてこまっています。成田のおじさんがとってくれました。

ていたしんくんが、「さすが兄ちゃん」といってほめてくれました。ぼくは、ちよっととれませんでした。でも、うれしかったです。おふろからあがると、花火をしました。とてもきれいでした。次の日、朝日がのぼるのを見て、きれいでした。さいごに、おじいちゃんといっしょに、かぶと虫をとりに行きました。ぼくが一番心にのこったことは、自分でくわがた虫をとれたことです。とってもたのしくて、うれしい二日間でした。

外山へとまわりに行きました



CLUB
くらぶ

大湊小 釣りクラブ

すがすがしい秋晴れの午後、学校のすぐ東にある秋田川で、楽しそうに釣りをしている子供たちの姿。最近の雨続きで、実際に川で釣りをするのはこれが二回目なんです。子供たちには、さお作りからもつれた糸の処理など、できるだけ自分の手でやってもらおうにしています。あまりたくさん釣れませんが、釣ってきた魚を学校で飼ったハとか、料理をしてみたいとか夢はふくらんでるみたいです。と顧問の田中先生。当の子供たちに釣りについて聞いてみました。「おもしろい。フアミコンするより釣りがいい」と片岡君が言え、弘光君が「好きやき、引いたら気持ちがいい」と答えてくれました。この日の獲物は四匹。夢を現でできるように頑張っています。

